

## 研究協力のお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 病理学教室

### 記

<b>研究の名称</b>	細胞診検体の臨床病理学的研究
<b>対象</b>	2010 年 1 月 1 日から 2026 年 2 月 28 日までの期間に細胞診検査を実施した患者さんの既存の細胞診標本とその病変の生検や切除標本のパラフィンブロックを研究に利用いたします。本学では、70 例を予定しています。
<b>研究期間</b>	研究実施許可日（2023 年 7 月 19 日） ～ 2031 年 2 月 28 日
<b>試料・情報の利用 目的及び利用方法</b>	<p>利用目的：細胞診検査は簡便で、侵襲性の低い検査方法で、様々な臓器の診断に用いられています。近年では、様々な腫瘍の組織型の推定を行うことが多くなり、細胞診断が治療方針の選択などにおいて臨床上重要な役割を担っています。本研究では、腫瘍性病変を中心にその細胞学的特徴を後方視的に解析します。細胞診検査後に生検や手術切除された検体の病理組織学的特徴や臨床的特徴を後方視的に解析し、細胞学的特徴との関連を検討することにより、細胞診検査の精度管理・精度向上や臨床細胞学的特徴を明らかにすることを目的としています。</p> <p>利用方法：患者さんの細胞診断に用いた既存の細胞診標本やその病変の生検標本や切除標本のパラフィンブロックおよび診療情報を抽出し解析を行います。抽出した診療情報等は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p>



# 研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿  
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学  
研究責任者 石田 光明 殿

研究の名称	細胞診検体の臨床病理学的研究
-------	----------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）